



心も体も元気な岡村っ子

おもいやりをもち、
かがやく自分を求めて、
むちゅうになって共に学び
みらいを創っていく子



横浜市立岡村小学校・学校だより R5.6.30

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okamura/>



地域行事

♪竹に短冊 七夕祭り 大いに祝おう ろうそく1本 ちょうだいな♪という歌詞に、独特な節回しの付いた歌が故郷、北海道、函館にある。しかも、故郷の七夕には不思議な風習もあるのだ。

夜になると、私の家に集合した友人数名は、提灯に火を灯し、片っ端から家々を訪問し、戸口に立っては冒頭歌を合唱するのだ。やがて、歌い終わると家人が戸口から出てきて、「ご苦労様」と労ってくれた後、ろうそくを数本ずつ子どもたちに手渡ししてくれる。中にはお菓子をくれる家もある。この夜は、この歌さえあれば、子どもたちは見ず知らずのどの家を訪ねてもよいのだ。今でも鮮明に思い出す地域行事は私の一生の宝物だ。今どきのハロウィンを彷彿させる地域行事だ。



毎夏紹介する冒頭の風習は、全ての家庭が参加するので、ある意味で究極の地域行事とも言えそうだ。7月7日の夜は、子どもたちが家を訪れる。玄関先でろうそくや菓子を用意している母の嬉しそうな姿を懐かしく思い出す。近所の幼子は母親に連れられ訪れて地域行事デビューとなる。また、故郷では地域行事でも学校行事でも実施可否の判明は、指定の店の前に「実施なら白旗」「中止なら赤旗」を掲示する習慣が

あった。インターネットもなければ、スマホも携帯もなく、各家庭には固定電話さえ少ない時代の話。行事実施の白旗が子どもたちも大人もわくわくドキドキさせた。

幸い岡村の町には地域行事の伝統と歴史が根付いています。岡村地域の皆様。まもなく夏休みを迎えますが、より多くの時間を子どもたちが地域で過ごし、特に、地域行事などでは、たいへんお世話になります。どうぞよろしく願いします。そして、子どもたちをご指導いただきながら、地域の中であたたかく育てただけければ幸いです。

保護者の皆様。地域行事に参加することは、子どもたちが地域の一員として成長するチャンスです。夏休みは、社会の約束を大人が範を示すチャンスです。とりわけ子どもの命を守る交通安全指導を、一緒に街に出て実地の中で教えられるチャンスです。何より、子どもと一生忘れられない、思い出という宝物ができるチャンスです。どうぞ素敵な夏休みを！